



エボリューション

# EVOLUTION～進化～

東長崎中学校スローガン「東長崎PRIDE」

長崎市立東長崎中学校

学校だより 第10号

令和3年7月20日発行

副校長 鈴木 和彦

## 【第1学期終業式】

今年度も終業式を校内放送で行いました。それぞれの学年代表生徒が1学期を振り返りました。

1学期終業式にあたり、式辞を述べます。

いよいよ7月23日に東京オリンピックが開幕します。新型コロナウイルス感染症の影響で開催が危ぶまれた大会ですが、「オリンピック精神」の下に、素晴らしい大会になることを期待しています。

ここで「オリンピック精神」について説明します。「オリンピック精神」は、「スポーツを通して、心身を向上させ、文化や国籍などの様々な違いを乗り越え、友情、連帯感、フェアプレイの精神をもって、平和でより良い世界の実現に貢献すること」とされています。この「オリンピック精神」は、120年以上も前にフランスのクーベルタン男爵を中心に国際オリンピック委員会が発足した当時から、今日まで変わらずに引き継がれています。

さて、ここで2、3年生の皆さんに、始業式でお話した内容を確認します。

東長崎中学校の周りの山の本々を例に挙げながらお話した内容です。

高い木、低い木、葉っぱがとがった木、丸い木、黄緑色、濃い緑色、さまざまに混ざっている木々の集まり、一つ一つは違っているけどみんな同じことがあります。それは、同じ方向に向かって伸びている。太陽の光に向けてみんな枝葉を伸ばしています。

東長崎中学校の生徒の皆さん一人一人は、違った人間であり、夢や目標もそれぞれ違っています。見た目や考え方も違います。その違った人間がたくさん集まり、この東長崎中学校にいるわけです。違いを認めお互いの良さを感じ取り、そして、東長崎プライドのスローガンのもとにみんなが同じ方向を向いて頑張っている。そのような学校になってほしいと考えます。というお話でした。

様々な違いを乗り越えて、友情や連帯感などを育みながら、個々の成長やより良い学校の実現という共通の目標に向けて努力することは、「学校づくり」と「世界づくり」という規模の違いはありますが、前述した「オリンピック精神」とも共通する考えがあるように感じます。

まとめます、一人ひとりの違いを認め、大切にします。そして、さらに一歩前へと目指す「東長崎プライド」の下にみんなが同じ思いで頑張る学校を2学期もつくっていきましょう。そして、この夏には、日本国民として、「平和でより良い世界の実現」につながるような東京オリンピックの成功をみんなで願いましょう。

## 【8月の予定】

8月 9日（月）全校登校日

12日（木）～15日（日） 学校閉庁期間

※閉庁期間の部活動は中止です。

22日（日）PTA除草作業

25日（水）1、2年生実力テスト 3年生 総合的な学習の時間 4校時まで

26日（木）1、2年生実力テスト 3年生 総合的な学習の時間 4校時まで

27日（金）全学年 総合的な学習の時間 4校時まで

30日（月）3年生実力テスト（3年生のみ登校）